

日本の
ひなた
宮崎県

宮崎

MIYAZAKI

フードビジネス創出プロジェクト

(宮崎の食資源から新しいビジネスの創出)

宮崎県 農政水産部 農業流通ブランド課 6次産業化推進担当



【現状】 日本の食料供給基地＝宮崎県の「農業」の現状について

○宮崎県は「日本のひなた」と言われ、温暖な気候の下、多様な農林水産物や食文化が育まれている。

★令和4年 農業産出額：3,505億円（全国6位）

野菜:633億円

きゅうり
全国1位



収穫量、出荷量
ともに日本一！

ピーマン
全国2位



マンゴー
全国2位



果樹:145億円

きんかん
日向夏



きんかん・日向夏(令和3年産)
栽培面積、収穫量ともに日本一！

花き:80億円

スイートピー
全国1位



鶏:905億円

ブロイラー
全国2位



豚:520億円

豚
全国2位



肉用牛:826億円

肉用牛
全国3位



全国和牛能力共進会
(和牛オリンピック)

★令和3年 焼酎出荷額:969億円（全国1位）

宮崎の本格焼酎（芋、米、麦、そば等）



本格焼酎出荷量
祝10年連続日本一！



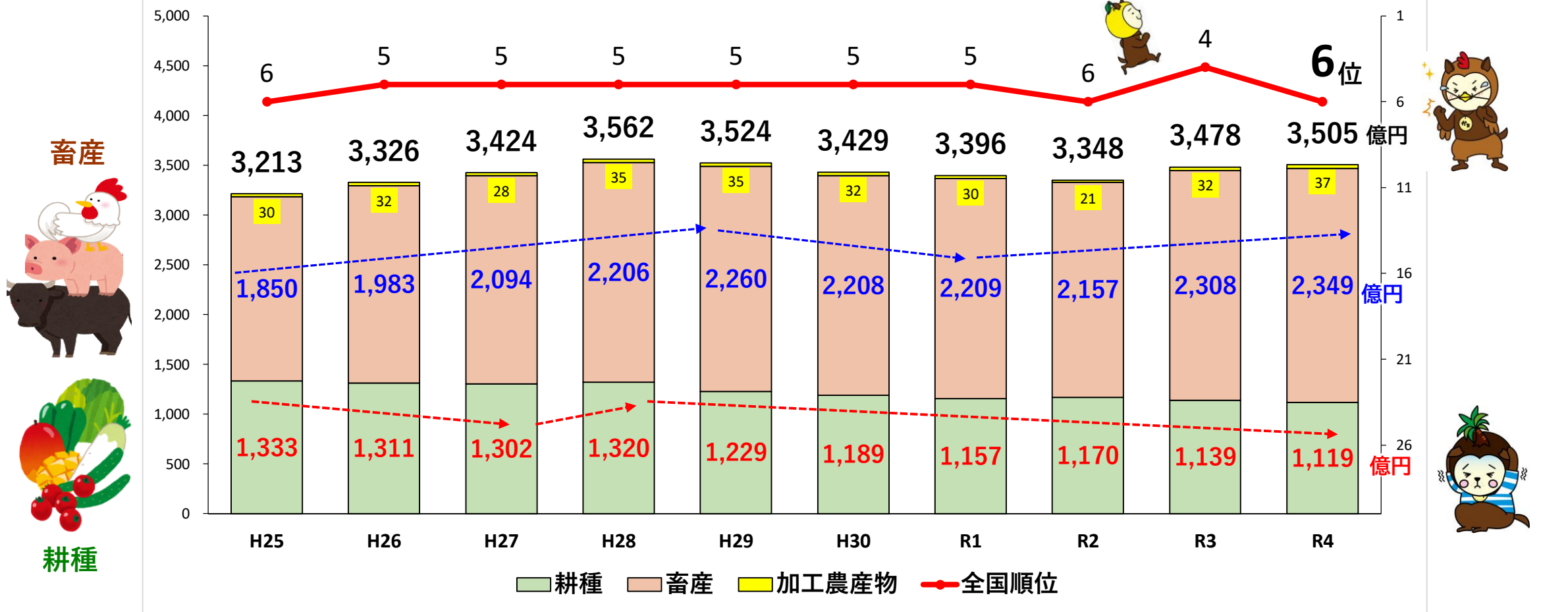
おいしさ日本一！
4大会連続内閣総理大臣賞受賞！



【現状と課題】 宮崎県の農業算出額の推移について

○宮崎県の令和4年度農業産出額は、3,505億円と増加傾向に転じたが順位は低下。

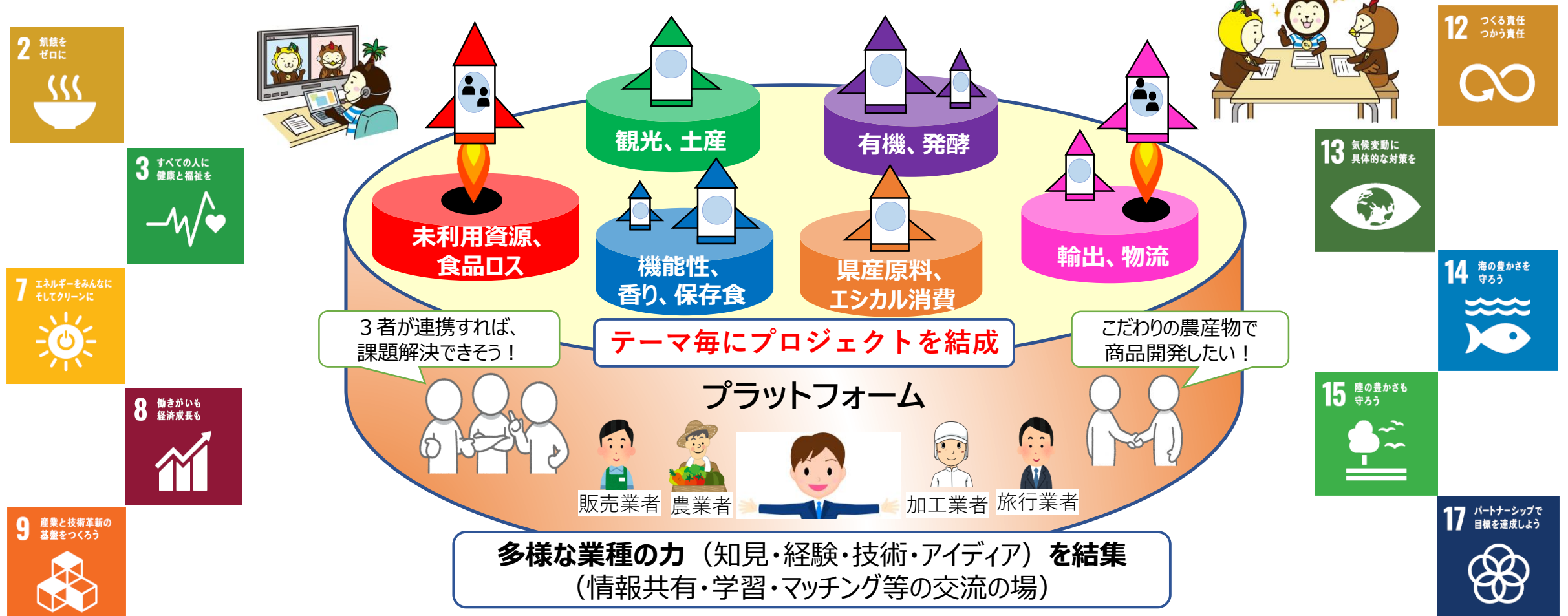
【課題】 畜産は増加傾向にあるが、野菜や果樹、米など耕種は年々減少傾向。
一方で、畜産・耕種共に資材高騰等により経営が厳しい状況、農家戸数も減少傾向で危機。
→生産～加工～流通～消費の各段階の関係者が連携し、農産物の付加価値向上に向けた取組が必要。



フードビジネス創出プロジェクト

【事業目的】多様な業種の力を結集するプラットフォームの構築

- 農林水産業の一次産業が抱える様々な地域課題を解決するため、県内外の多様な業種・事業者が交流し、相互理解を深め、異業種連携を促すプラットフォームを構築。
- 様々なテーマ毎に交流し、意気投合することでグループを作り、多様な業種の力を結集させることで、新たなビジネスの創出にチャレンジ → テーマ毎のプロジェクト発足！！





フードビジネス創出プロジェクト

【事業内容】プラットフォームから産み出される新規プロジェクト

- プラットフォームでは、年間を通じて、研修会や分科会、勉強会を企画。
- 多様な業種・関係者が**マッチングする機会の提供**、新ビジネス創出を目指した**プロジェクト活動の支援**。

プラットフォーム形成

アイデア出し

ビジネス化

県内外の多様な農や食の関係者が参画
(276者:令和6年10月末現在)

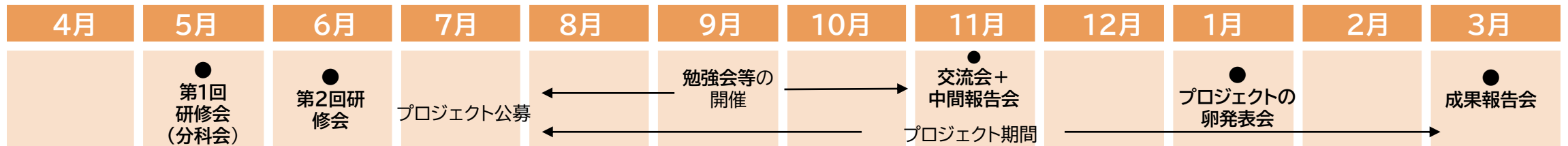


研修会・分科会の開催
(地域の課題解決に向け、ワーク
ショップを通じてプロジェクト発足)



知識
経験・技術
アイデア

宮崎の食資源を活用した
新たな商品やサービスの開発



ワンストップ
相談窓口

●プラットフォーム事務局:みやざきフードビジネス相談ステーション
(研修会やワークショップ開催、コーディネーターによる支援、商品開発・マッチング・販路開拓・食品表示等)



フードビジネス創出プロジェクト

【寄附企業様のメリット・本県と企業との連携】

【メリット①】

- ・ 寄附額の最大約9割の法人関係税の軽減効果を活用しながら、**社会貢献や企業PRなどの事業展開**に繋げることができます。



【メリット②】

- ・ 寄附企業様を**宮崎県ホームページや県広報誌等でご紹介**。
- ・ **県知事から直接、感謝状を贈呈**させていただきます。

※プレスリリース等も対応可能で、メディアを通じてPRします。

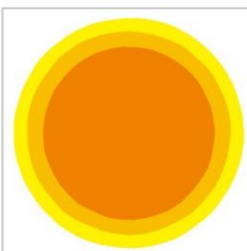


【メリット③】

さらに本県**プラットフォームへ自ら参画**されると、
県内の食や農に関わる多様な事業者(276者:R6.9月末現在)
と交流でき、**新たなビジネスマッチング**も期待できます。



ぜひ、**ご寄附で応援並びに本県の活動に参加**されませんか。



日本の
ひなた
宮崎県

フードビジネス創出プロジェクト

宮崎発の新たなフードビジネスの創出に向け、
「日本のひなた宮崎県」の活動を応援してください！！



【お問い合わせ先】
宮崎県 農政水産部
農業流通ブランド課
6次産業化推進担当

TEL 0985-26-7847

E-mail: nogyoryutsu-brand@pref.miyazaki.lg.jp